

## これだけは覚えよう！重要ポイント

範囲

範囲 = 最大値 - 最小値

意味

データの広がり具合

単位

元のデータと同じ単位

Q. 範囲とは？ 最大値と最小値の差。データの散らばり具合を表す。

## ① 範囲の公式

公式

範囲 = 最大値 - 最小値。データがどれくらい広がるかを示す。

$$\text{範囲} = x_{\max} - x_{\min}$$

## ② 計算例

例

データ3,5,8,12,15の範囲：15-3=12

$$15 - 3 = 12$$

## ③ 範囲の使い方

応用

範囲が大きい→散らばりが大きい、範囲が小さい→集まっている。

大きい = 散らばり大

## ④ 範囲の弱点

注意

外れ値があると範囲が大きくなりすぎる。全体の傾向を見づらい。

外れ値 → 範囲が誤解を招く

## 💡 ミス回避のコツ

## ⚠️ 最大-最小を逆にする

✖

$$\text{範囲} = 3 - 15 = -12$$

○

$$\text{範囲} = 15 - 3 = 12$$

範囲は必ず「最大-最小」で正の値になる。

## ⚠️ 範囲だけで判断

✖

範囲だけで散らばりを評価

○

四分位範囲なども使う

範囲は外れ値に弱い。他の指標も確認。

## 最終確認チェックリスト

- 範囲の公式を覚えたか？
- 範囲が散らばりを表すことを理解したか？
- 範囲の弱点を理解したか？